



神戸元町ちどいだよ

平成29年3月 第12号

神戸元町ちどい保育園



早いもので、もう三月になりました。園庭のチューリップも芽が出ています。暖かい日と寒い日が行ったり来たりする中で、訪れる春の予感になんとかそわそわしますね。

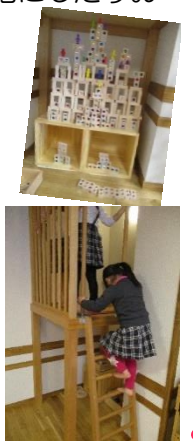
先日はお忙しい中、幼児クラスの保護者の皆様、生活発表会にお越し下さりありがとうございました。「お家でほめてもらった～!」「頑張ったねって言ってくれた」と嬉しそうに話す笑顔。大きな行事を終え、緊張から解き放たれホッとした気持ちに緩む表情が自信に満ち、瞳がキラキラと輝いています。子どもたちにとっては大きな舞台、ドキドキした、泣いた、恥ずかしかった、でも…頑張った!! 心の中、頭の中で、思ったこと考えたことが全て良い経験として、これからの生きる力となってくれることを願っています。ご不便をおかけしたこともあったとは思いますが、子どもたちのためにご協力いただき感謝しています。おかげさまで、明るくのびのびと楽しい発表会となりました。

開園からのこの一年間、皆様に力強くお支援頂きました。ありがとうございます。抱っこやベビーカーで登園していた赤ちゃんが、よちよち歩き、しっかり走るようになりました。開園して間もない頃、目に涙をいっぱいためて不安気に緊張した面持ちで通っていたのとは違い、今は生き生きとした笑顔です。この笑顔がより一層輝くように、保護者の方が安心してお仕事に行くことができるように…私たちも頑張らなければと思っています。就学、進級を間近に控えた残り少ない日々を大切に、これからも一人ひとりと丁寧に関わって過ごしていきます。子どもたちの未来に願いを持って、保護者の皆様と思いを分かち合う園でありたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。 園長 新村 久美子



にじ(ひかりぐみ)・ほし・そら・ゆめ保育室に「ニッチ」という場所があるのをご存じでしょうか? 「ニッチ」とは「隙間」という意味の言葉です。その名の通り、部屋の片隅に狭い小部屋が、そして、はしごを上ると中二階へ。はしごの奥にもスペースがあり遊ぶことが出来ます。ちょっと狭い場所、ちょっと暗い場所は妙に気分が落ち着くことがありますませんか? 幼い頃に段ボールや押し入れなどを遊び場所として、基地にしたりお家にしたり隠れたりこもったり…しませんでしたか?

ひかりぐみ・そう・うさぎグループでは、ままごとコーナーとして使い、料理を作ったり、友だちと一緒に中へ入って話をしたりする姿が見られます。きりんグループは、積み木コーナーになっています。公園・お城などイメージを膨らませながら積み木を組み立て遊んでいます。「続きを作るから置いときたい」と言う子どもが多いので、使っていないものだけを片付け、遊びを継続して楽しめるようにもしています。そう・きりんグループでは、中二階の電気がついている時は、はしごを上っていいという約束もあるんですよ。はしごの上り下りも上手になり、お友だちと交代して上でも楽しそうに遊んでいます。これからも子どもたちの発想でどんどん遊びが広がっていくことを期待しています。和田京子



3月の予定

ひなまつり	3日(金)	誕生会	10日(金)
体育遊び	8日(水)・22日(水)	発育測定	24日(金)～28日(火)
避難訓練	14日(火) 水害	日時・火元不明 火災	…2回実施
卒園式	31日(金) …5歳児保護者の方は、参加お願いします。		

あさひぐみ

いよいよ3月になりました。あさひ組として過ごすのもあと少しです。この1年で子どもたちは大きく成長し、嬉しく思います。4月当初はハイハイや不安定な歩き方だったのが、今はしっかりと歩き、他にも走る、ジャンプなど活発に体を動かすことが大好きになりました。先月も片足を上げてバランスを取ったり、その場でグルグル回ったりと体を動かして遊びました。動物のまねっこ遊びが好きで「何がしたい？」と聞くと「ぞーさん！」「きー！（きりん）」と大盛り上がりです♪片言を発することも多くなりました。

生活面では、排泄の間隔が長くなってきたので様子を見てトイレに行っています。便座やおまるに座り、少しずつ空間に慣れるよう歌をうたいながら楽しんでます。

今月も戸外などで体をいっぱい動かし、遊びの中でのやりとりを通して友だちとの関わりを楽しみ、あさひ組全員で元気いっぱい仲良く過ごしたいと考えています。ありがとうございました。これからもよろしくお祈いします。

山口 直華

ひかりぐみ

先月は、風が少し冷たい日もありましたが、子どもたちは大きく体調を崩すことなく、笑顔いっぱいでも過ごしました。音楽が流れると、ダンスをしたり動物に変身したり、リズム遊びを楽しみました。『うさぎさんはピョンピョン！』『くまさんは～？』と動物の動きを自分たちで考え、友だちと笑い合っています。

生活面では、排泄後や昼食前に自ら手を洗に行く、午睡前に着替えの準備をするなど、生活の流れが少しずつ分かり、考えて行動する姿が見られました。少し難しいところは、『手伝って～』と言葉や仕草で伝えられるようになってきました。可愛い子どもたちのすぐ傍で大きな成長を実感し、喜びを共感できたこと、本当にありがとうございました。

ひかり組として過ごすのも残り1ヵ月。思い切り走り回ったり、散歩に出かけたり、身体を十分に動かす計画をしています。身の回りのことを「自分で！」と頑張る子どもたち。“やりたい”という意欲を大切に、自分で出来た満足感を味わえるよう寄り添い、一日一日を楽しく過ごせるよう努めていきます。萩本 まりか

きりんグループ

先月は寒い日もありましたが、戸外で簡単な鬼ごっこをしたり、運動用具やジャングラミングを使ってサーキットをしたりしてたくさん遊びました。室内では「サーカスごっこ」をしました。最初は、絵本の中のセリフを真似て言う事を楽しんでいましたが、何回か行くと「〇〇になりたい」と自分のしたい役になりきる姿や、「こうしたらどう？」とサーカスの技を考えながら遊ぶ姿が見られました。

生活面では、身の回りの始末を進んでしようとしています。入園時は、自分の事で精一杯だった子どもたちも、友だちの様子に目が向くようになって、思いやりの気持ちが育ってきているように感じます。

今年度も後1ヵ月。引き続き、安心して自分を出して過ごせる環境を整え丁寧に関わっていきます。毎日の生活や遊びの中で、一人ひとりの成長を認め、進級することへの期待や自信につなげていきたいと思ひます。1年間、ご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。

和田 京子

ぞうグループ

今年度も残り1ヵ月となりました。入園当初、新しい環境に慣れず、戸惑っていた子どもたちでしたが、今では友だちと一緒に楽しく遊んだり、自分の思いを言葉で伝えたりしています。日々の生活や遊びの積み重ねによって、親子で遊ぼうや生活発表会などの様々な行事にも意欲的に参加し、一回りも二回りも大きくなりました。

先月は、表現遊びや歌をうたうことを十分に楽しみました。朝の会では、「〇〇が歌いたい」と曲のリクエストをする姿も！生活面では、4月と比べ、身の回りのことを自ら進んでしようとしています。自分でできることに喜びを感じているようです。今月は、卒園式があります。にじ・ほし・そらぐみはゆめぐみへ、ゆめぐみは身近な人たちへ感謝の気持ちを伝えられるようにし、残り少ない日々を大切に過ごしていきます。

少しずつ暖かくなり、春らしくなってきましたね。毎日の生活の中で、一人ひとりの成長を認め、進級への期待や自信につなげていきたいと思ひます。ありがとうございました！！

岡崎 七重